

## 参加者「女性限定」鳥獣被害対策研修会開催

【平成 29 年 12 月 20 日掲載】

県北部地域野生鳥獣対策広域協議会（市・JA・NOSAI 及び県機関で構成）は、11 月 30 日（木）、庄原市ふれあいセンターで、参加者を女性に限定した「女性がやればずんずん進む鳥獣被害対策研修会」を開催しました。

研修会では、はじめに広島県鳥獣被害対策スペシャリスト井上雅央（いのうえまさてる）さんの「女性がやればずんずん進む鳥獣被害対策」と題する講演がありました。



【講演の様子】

続いて、庄原市西城町の大屋本谷楽しい畑の会の山根伊都子（やまねいつこ）さんの「獣害対策をしての畑づくり」と題する事例発表、庄原市本村町のサロンピラミッドの森田千代美（もりたちよみ）さんの「みんなの畑」と題する事例発表がありました。2人それぞれに、鳥獣被害対策の勉強をきっかけに、地域の女性が中心になって野菜づくり等のグループ活動に取り組んでいる様子を生き活きと発表されました。

「鳥獣被害対策の取り組みには、女性が参加することが大切」といわれています。しかし、これまでに開催した鳥獣被害対策に関する各種の研修会では、参加者のほとんどは男性で占められており、女性への波及が大きな課題の1つです。当日は、三次市・庄原市等から計 83 名の女性が出席し、「鳥獣被害対策の研修会」に参加するのは初めての方が多く熱心に聴講されました。

広域協議会では、引き続き地域での鳥獣被害対策の取り組みを支援していきます。



【事例発表の様子】